

## 耐久高校外壁仕上にかかる定期点検委託業務仕様書

### I 総則

- 1 本仕様書は、建築基準法第12条第2項に基づく国土交通省告示第282号「外壁仕上げ材等の劣化及び損傷の状況」にかかる定期点検業務委託（以下「本業務」という。）に適用する。
- 2 本業務の受託者は本仕様書に基づき業務を実施しなければならない。なお、細部事項については、監督職員の指示に従うものとする。
- 3 委託者は、本業務の遂行上必要な資料のうち、委託者が所有するものを受託者に貸与することができる。なお、受託者は、貸与を受けた資料の保管、取扱等に十分注意し、本業務完了後速やかに返却しなければならない。
- 4 受託者は、本業務にあたり、常に監督職員と連絡を密にし、業務内容に疑義を生じた場合は、速やかに報告し監督職員の指示を受けなければならない。
- 5 受託者は、委託者の求めに応じて、本業務実施の途中における成果の報告を行わなければならない。

### II 業務の内容

- 1 本業務の履行期間は、契約締結の翌日から令和2年1月22日までとする。
- 2 本業務対象施設及び点検項目は別紙のとおりとする。
- 3 本業務の内容については、次に示すとおり実施するものとする。
  - (1) 委託業務内容  
建築基準法第12条第2項に基づく国土交通省告示第282号「外壁仕上げ材等の劣化及び損傷の状況」にかかる定期点検を行い、下記の書類を作成する。
    - ① 定期点検結果報告書（様式-1）
    - ② 定期点検結果表（様式-2 建築物毎に作成のこと）
    - ③ 定期点検結果図（別添1様式 配置図、立面図に注記すべき内容を記載したもの）
    - ④ 関係写真（別添2様式 点検結果に基づき必要写真を添付し作成のこと）
  - (2) 定期点検結果報告書  
建物の概要、点検の概要および点検者全てを記入する。
  - (3) 定期点検結果表
    - ① 点検は、関係法規、条例にもとづき、安全、防災に重点をおいて行うこと。
    - ② 点検は、外観目視及び全面打診にて行う。
    - ③ 要是正等については、関係写真を添付すること。
  - (4) 定期点検結果図  
定期点検の結果に基づき、特に措置を要しない場合を除き、その位置を図面に要領よく記載する。

(5) 点検資格者

定期点検を行うにあたり必要となる資格者等を以下に示す。

- ① 一級建築士
- ② 二級建築士
- ③ 特定建築物調査員

(6) 定期点検の実施

定期点検を行うにあたり、下記の適用基準書によっておこなうこととする。

- ① 特定建築物定期調査業務基準（（一財）日本建築防災協会 2016年改訂版）
- ② 建築物点検マニュアル・同解説（（一財）建築保全センター）
- ③ タイル外壁及びモルタル塗り外壁定期的診断マニュアル（改訂第3版）
- ④ 国の機関の建築物の点検・確認ガイドライン（（一財）建築保全センター）

(7) 施設に対する技術的アドバイス、所見及び助言

点検の結果およびその内容をⅡ-3-(1)の書類により報告を行うこと。なお、技術的なアドバイス、所見や助言を適切に行い、改善が必要な項目については、対策案および概算についても報告すること。

4 本業務の成果品は次のとおりとする。

成果品等	サイズ	提出部数	摘要
定期点検結果報告書	A4	2部	Excel形式及びPDF形式の電子ファイルを作成
定期点検結果表	A4	2部	〃
定期点検結果図	A3	2部	PDF形式の電子ファイルを作成
関係写真	A4	2部	カラー印刷 ワード形式の電子ファイルを作成
打合簿等	A4	2部	
電子データ	—	2部	上記成果物の電子データをDVD-ROMにて提出

成果品は今後の維持管理業務にて使用することがある。

成果品はA4ファイル綴りで整理し提出すること。

打合簿等については、土木工事請負必携を準用すること。

5 その他

- (1) 本業務の実施にあたり当該施設の運営に支障を及ぼさないよう十分に打合せを行い実施すること。
- (2) 適用基準書は受託者の負担において備えるものとする。
- (3) 打診は、高所作業車やゴンドラ、または足場等を使用し、十分に安全を確保したうえで行うこと。
- (4) 足場の壁つなぎ等の仮設材撤去後の補修を行うこと。

## 定期点検委託設計書

業務年度・番号	令和元年度	委第5号
業務名	耐久高校建築基準法第12条に基づく定期点検委託業務(外壁仕上)	
業務場所	有田郡湯浅町湯浅	地内
完成期日(日数)	令和2年1月22日(	日間)

設計金額	(当初)金	.....円
	(前回変更)金	.....円
	(今回変更)金	.....円

定期点検対象施設					
施設名	名称	構造	階数	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考
耐久高校	教室棟他	RC他	2~4	6,764	6棟
※備考の棟数は、施設台帳上の数を示し、エキスパンジョイントを設け増築した場合などは複数として計上しているため、見かけ上の棟数とは必ずしも一致しない。					
上記建物の外壁仕上にかかる定期点検業務					

施設概要

監督員

嶋 康孝





(別紙)

対象施設 (耐久高校)

施設名称 (棟別)	住 所	用 途	延床面積	構 造	階 数	新築日付	図面の有無		
							<input type="checkbox"/>	データの 有無	
管理特別教室棟	有田郡湯浅町湯浅 地内	学校	4,219	RC	4	S44	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
武道場			844	RC	2	S35	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
特別教室棟			958	RC	4	S46	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
渡り廊下			90	S	3	S46	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
教室棟			274	RC	3	S50	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
部室棟			379	RC	2	H6	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(注意)

- ①用途は敷地単位の主な用途をいう。
- ②現況を示した平面図(概略図、寸法入り)については、CADデータ有。  
現況を示した敷地配置図(縮尺有、概ね1/1000前後)については、紙ベース有。

定期点検結果報告書

令和 年 月 日

和歌山県知事 様

点検者所属住所名称

代表者氏名

㊦

建築基準法第12条第2項に基づく国土交通省告示第282号「外壁仕上げ材等の劣化及び損傷の状況」にかかる定期点検の結果を報告します。

1. 点検対象施設

名称	
所在地	

2. 点検者 (代表となる点検者 ①)

資格等	( ) 建築士 ( ) 登録 第 号 特定建築物調査員 第 号
氏名のフリガナ 氏名	
所属	( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録 第 号
郵便番号	
所在地	
電話番号	
その他の点検者の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

3. 対象建築物概要 (代表となる建築物 ①)

主要用途	
構造・階数	
延べ面積	
竣工年月	

4. 定期点検概要

点検年月日	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
外壁仕上の種類	
調査方法	目視 打診 その他 ( )
指摘の概要	剥落、浮き、ふくれ、エフロレンス、ひび割れ、錆水の付着、汚れ、水漏れ、その他 ( )
	劣化武の数量 剥 落; 直径 c m、 箇所、 m <sup>2</sup>
	浮 き; 直径 c m、 箇所、 m <sup>2</sup>
	ふ くれ; 直径 c m、 箇所、 m <sup>2</sup>
	ひび割れ; 全面、 集中、 箇所、 m/m <sup>2</sup>
その他の劣化	エフロレンス 鉄筋の露出 錆水の付着 汚れ、水漏れ

5. 備考

--

定期点検結果報告書 (別紙-1)

その他の点検者 ②

資格等	( ) 建築士 特定建築物調査員	( ) 登録	第	号
氏名のフリガナ 氏名				
所属	( ) 建築士事務所	( ) 知事登録	第	号
郵便番号				
所在地				
電話番号				

その他の点検者 ③

資格等	( ) 建築士 特定建築物調査員	( ) 登録	第	号
氏名のフリガナ 氏名				
所属	( ) 建築士事務所	( ) 知事登録	第	号
郵便番号				
所在地				
電話番号				

その他の点検者 ④

資格等	( ) 建築士 特定建築物調査員	( ) 登録	第	号
氏名のフリガナ 氏名				
所属	( ) 建築士事務所	( ) 知事登録	第	号
郵便番号				
所在地				
電話番号				

その他の点検者 ⑤

資格等	( ) 建築士 特定建築物調査員	( ) 登録	第	号
氏名のフリガナ 氏名				
所属	( ) 建築士事務所	( ) 知事登録	第	号
郵便番号				
所在地				
電話番号				



定期点検結果報告書 (別紙-2)

その他の対象建築物 ②

主要用途	
構造・階数	
延べ面積	
竣工年月	

その他の対象建築物 ③

主要用途	
構造・階数	
延べ面積	
竣工年月	

その他の対象建築物 ④

主要用途	
構造・階数	
延べ面積	
竣工年月	

その他の対象建築物 ⑤

主要用途	
構造・階数	
延べ面積	
竣工年月	

その他の対象建築物 ⑥

主要用途	
構造・階数	
延べ面積	
竣工年月	

その他の対象建築物 ⑦

主要用途	
構造・階数	
延べ面積	
竣工年月	

その他の対象建築物 ⑧

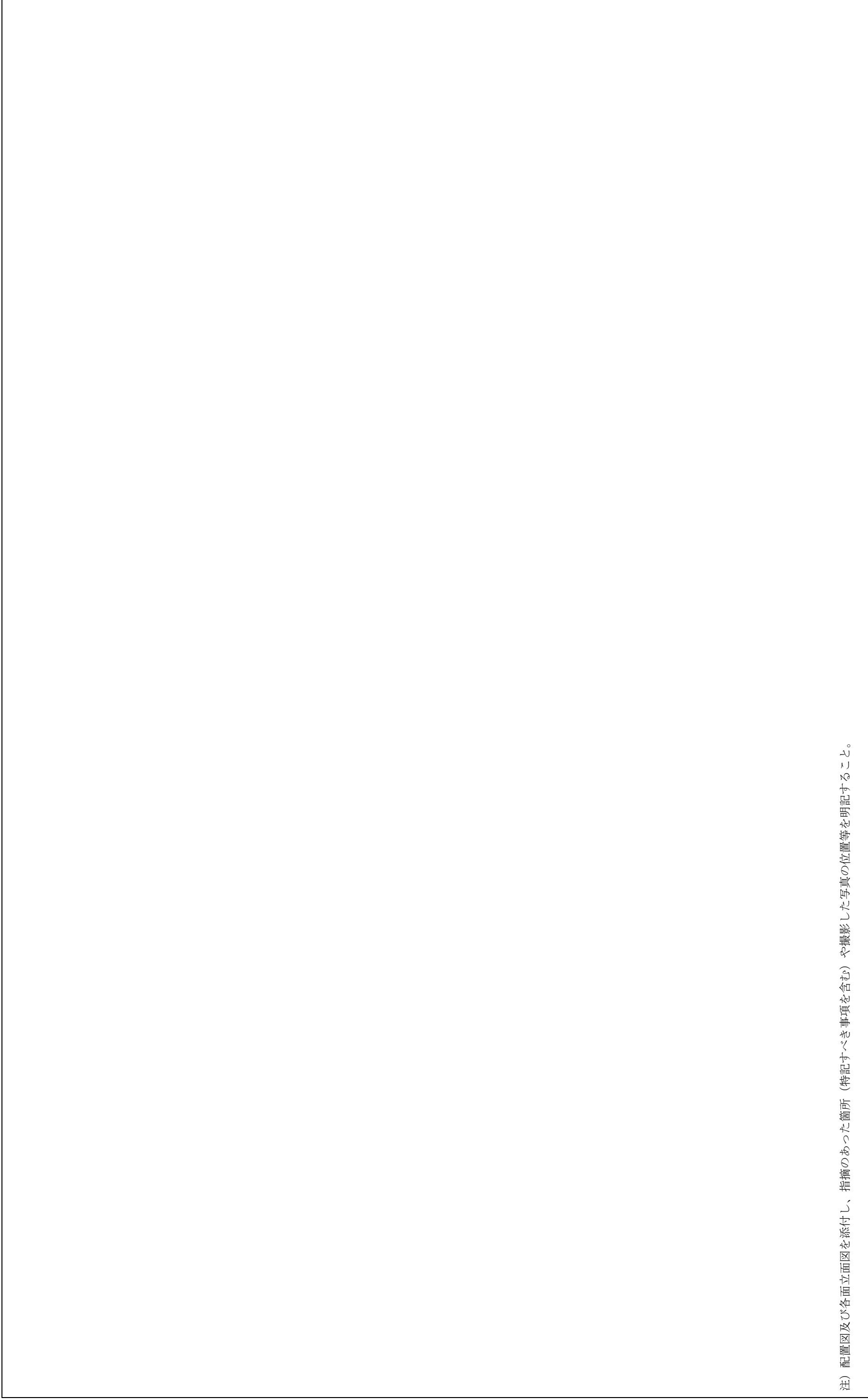
主要用途	
構造・階数	
延べ面積	
竣工年月	

その他の対象建築物 ⑨

主要用途	
構造・階数	
延べ面積	
竣工年月	



定期点検結果図 (外壁仕上)



注) 配置図及び各面立面図を添付し、指摘のあった箇所 (特記すべき事項を含む) や撮影した写真の位置等を明記すること。

関係写真

部位	番号	点検項目	点検結果
			<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> その他
写真貼付			特記事項
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....

部位	番号	点検項目	点検結果
			<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> その他
写真貼付			特記事項
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....
			.....

- (注意)
- ① この書類は、点検の結果「要是正」かつ「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。
  - ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
  - ③ 「部位」欄の「番号」、「点検項目」は、それぞれ別記様式の番号、点検項目に対応したものを記入してください。
  - ④ 「点検結果」欄は、点検の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「■」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「■」マークを入れてください。
  - ⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。